昭和31年8月6日第三種郵便物認
社団法人日本専門新聞協会加盟

敷地面積4万㎡以上

鹿児島市立病院
基本構想（案）概要

鹿児島市議会は25日、常任委員会を開いた。うち、経済企業委員会（ふくし山ノブスケ委員長）において、当局から市立病院基本構想（案）の概要説明があった。敷地面積は、緑の散策路の整備や大規模災害時の対応、渋滞対策等に配慮し約4万㎡以上。建物延べ面積は近年整備された自治体病院と同程度の80～85㎡／床、駐車場が外来患者用約430台、その他約270台の計700台を基本とすると説明した。

同（案）の概要は、当局が各部局等で組織している策定委員会で一定の整備がなされたことから委員会に報告。基本理念に「安心安全な質の高い医療の提供」、基本方針が「患者中心の医療、安心安全な医療、医療水準の向上、人材の育成、救急医療のさらなる充実」を掲げている。

移転先は、JT跡地全体（敷地面積は6万8926・48㎡）。敷地面積の内訳は、駐車場が平面駐車場（400台分）で約1万㎡、立体駐車場（300台分）が3000㎡の計1万3000㎡。建築面積が他自治体の平均は、約9000㎡で建物周辺の土地等を考慮し、病院全体にかかる敷地部分は約1万2000㎡と想定。

このほか、敷地内通路や正面ロータリー、資器材の搬出入用通路、周辺道路拡幅用の土地、療養環境の向上、大規模災害時対応に必要な緑地等の敷地として約1万5000㎡以上を確保し合計で約4万㎡以上を基本とする。

また、ヘリポートの設置は、3次救急に関し県と協議するとしている。

県、岩盤透水性実験を公開
若干の透水を確認

薩摩川内市産廃処分場候補地

県は23日、産業廃棄物管理型最終処分場の候補地となっている薩摩川内市川永野地区の採石場で、岩盤の透水性確認実験などを実施＝写真＝。地元住民ら約100人が立ち会った実験では、水の浸透性が確認されたが、県は圧力の誤差などでしっかりとした水漏れは不明と説明した。

同地は現在、立地可能性調査等の一環として地質調査のためのボーリング調査を行っている。今回の公開実験は、管理型産廃処分場の候補地を巡り、地域住民が不安を抱いていることを受け行われたもので、内容は岩盤の透水性を目視確認できる静水圧実験と第一沈殿池の窪地の岩盤の透水性を確認する現場透水実験。

当日は、採石場の立地可能性調査などの概要が説明された後、静水圧実験の現場へ移動。まず、掘削機によりボーリングされた34mの穴に、高所作業車の水タンク（地盤から約6mの高さ）から注入し、深さ17～34・6m区間の水の浸透量を調査。15分程度の時間を置いた後、水タンクの水位低下量を調べた。

その結果、11㎜の低下が見られた。県では「水漏れがあったかはわからないが、専門家の意見を聞きながら判断する。また、調査結果は判明し次第公表していく」と語った。

一方、住民からは岩盤の透水性について、不安を募らせる意見が相次いだ。

産廃処分場立地可能性調査
希少動植物調査きょうから3日間

県は26日から28日までの3日間、薩摩川内市川永野町の産業廃棄物管理型最終処分場整備候補地周辺で希少動植物調査を行う。

なお26日午前9時からは、木場茶屋自治会（24世帯）を対象に、井戸水の水質調査を実施する。調査項目は一般細菌、大腸菌、塩化物イオンなど9項目および電気伝導度。

けんぴつ

イオン鹿児島ショッピングセンターが来月6日、いよいよ開業する。1日約7万人ともいわれる爆発的な集客力が、地元百貨店や商店街にどう影響を与えるのか。今後の商戦に関心が集まる▼振り返ると、現場が動き出したのは昨年12月。延べ12万㎡にも及ぶ〝箱物〟は、1年も経たぬ間にその姿を現した。現場の切迫した雰囲気が想像できる▼その波は、先般公示された基準地価にも大きな影響を及ぼした。全体的に横ばい、または下落傾向にある工業地の中で、鹿児島市東開町の基準地価は前年比16・4％も上昇。全体の底上げにもつながった▼「今までと同じやり方では、もう通用しない…」。かつてない商業施設の進出に危機感を募らせる地元商店街。アイデアと結束力でこの難局を乗り切ろうと必死だ。地域にさまざまな課題を突きつける大型SCの進出。その時間は刻々と迫っている。

かごしま 建設新聞

株式会社 鹿児島建設新聞
発行人 向江泰
鹿児島市錦江町3番36
電話 099－227－5100
FAX 099－225－1919
振替口座 02020－5－25
ホームページ
http://www.kc-news.co.

株式会社 ガードシステム鹿児島
機械警備業務（ホームセキュリティ）
交通誘導警備業務・雑踏警備業務・施設警備業務
本社 鹿児島市新屋敷町26－8（パース通）
(099)222-1159（代表）
ホームページ http://www.ss-gsk.co.jp

平成19年度
木造住宅耐震技術講習会
木造建築技術者向け
【開催日時】平成19年10月19日（金）午後1時15分～4時
【場所】かごしま県民交流センター県民ホール（鹿児島市山下町）
【受講資格】1級・2級・木造建築士又は、木造住宅の建築に関しての7年以上の実務経験者
【受講料】無料 【定員】400名
※先着順、定員になり次第締切。10月5日（金）迄受付
受講者には受講修了証を交付。希望により名簿に登録し、地域振興局等に常働し耐震診断等を希望する方々からの問い合わせに活用する予定です。
詳細は下記にお問い合わせください
（財）鹿児島県住宅・建築総合センター
電話099-224-4543

ガスでマイホーム発電、始めましょう。
ECO WILL エコウィル
ガス発電・給湯暖房システム
排熱利用給湯暖房ユニット
ガスエンジンの排熱を利用して給湯や暖房ができます。
ガスエンジン発電ユニット
自動車と同じようにエンジンで発電。熱と電気を作り出します。
ひと・ゆめ・暮らし
日本ガス 鹿児島市中央町8－7
☎(099)250-5127

ユニットハウスをお考えでしたら、ご相談下さい
オーダー
オフィス
営業形態にあった大きさ間取りをご提供できます
ショップ
仮店舗から本格的店舗まで自分好みの店舗・設計が可能です
ストックルーム
堅牢な全鉄骨溶接構造で高い耐久性を備えております
レンタル
移せる・殖やせる・重ねられる
移動も楽々・2連結を3連結に！2階建でもOK
連棟タイプ SH－H56
3連棟2階建
外階段 面積／78.29㎡(24.1坪)
単体タイプ SH－H4
面積／12.53㎡(3.8坪)
※他にも1坪～5坪タイプがございます。用途に合わせてお選びいただけます。
K HOUSE コクブハウス
お問い合わせ 0995－48－2642
本社
末吉常設展示場